

「伝堀越館跡」(でんほりこしやかたあと)

羽生市指定史跡、平成13年9月26日

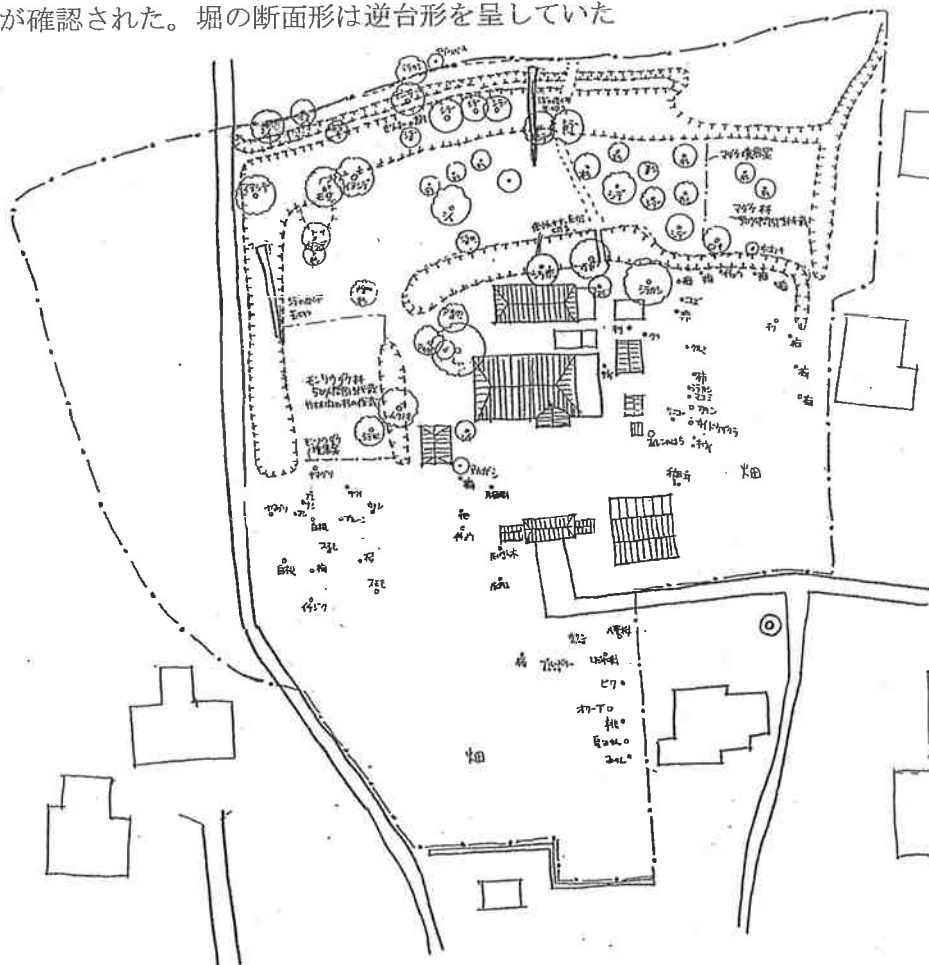
- ・ 2重の堀をもつ屋敷跡である。築造者は不明であるが、堀越家の祖先が代々居住していたことからこの名称とした。外堀は100m程度の規模をもつ
- ・ 現況肉眼では北側と西側のみで掘り込みが認められるが、平成14年度の発掘調査において、堀の落ち込みを検出し、2重に全周する形態であることを確認する。ただ、その内側にももう1条の堀を検出し、数度の拡幅があったと推定される
- ・ 出土遺物からみると、かつて言われていた戦国期の築造であることには疑問符がつき、敷地内の内堀の北西部(乾の方向)にある、堀越忠右衛門が承応元年(1652)に建立した祠(稻荷神社、八幡社と天神社を合祀)の年代が確実にたどれる最も古い時期である。五輪塔の対角にあたり、忠右衛門は隠居後現在の五輪塔が建つ家に隠棲した(隠居分家)との伝承がある

※昨年度整備し、見学しやすくなったので、今後の見学者増が見込まれる

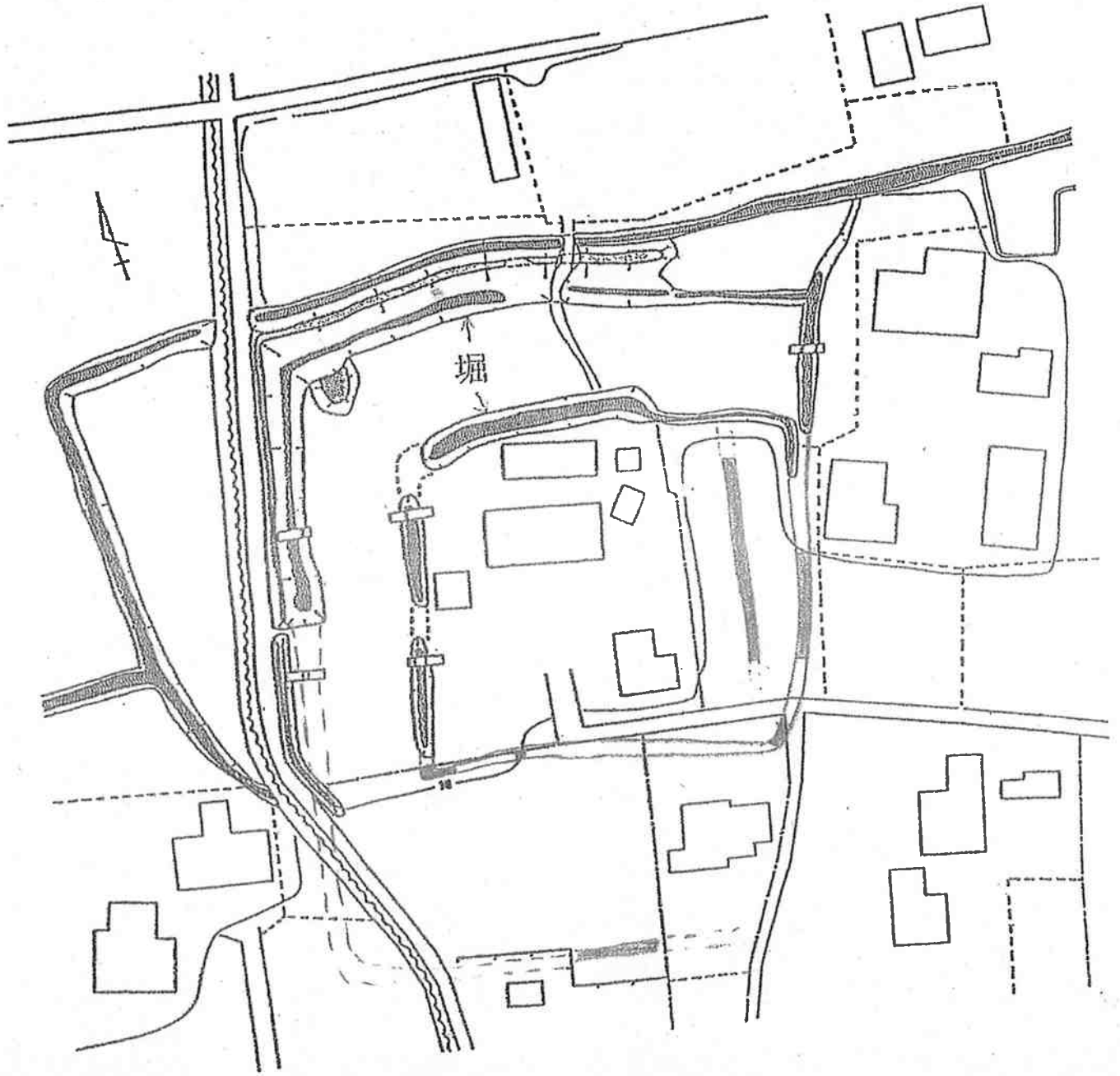
「堀越家五輪塔」(ほりこしけごりんとう)

羽生市指定史跡、平成1年7月11日

- ・ 高さ127センチメートルの五輪塔立塔(北埼玉管内では、行田市白川戸の文殊堂の伝源頼朝供養塔に次いで大きい)、鎌倉末期
- ・ 使用石材は、群馬県笠懸町(現みどり市)天神山産の流紋岩質凝灰岩である
- ・ 平成5年に発掘調査を実施したが、蔵骨器や骨片は検出されず、他から移設されてきたことが確認された。堀の断面形は逆台形を呈していた

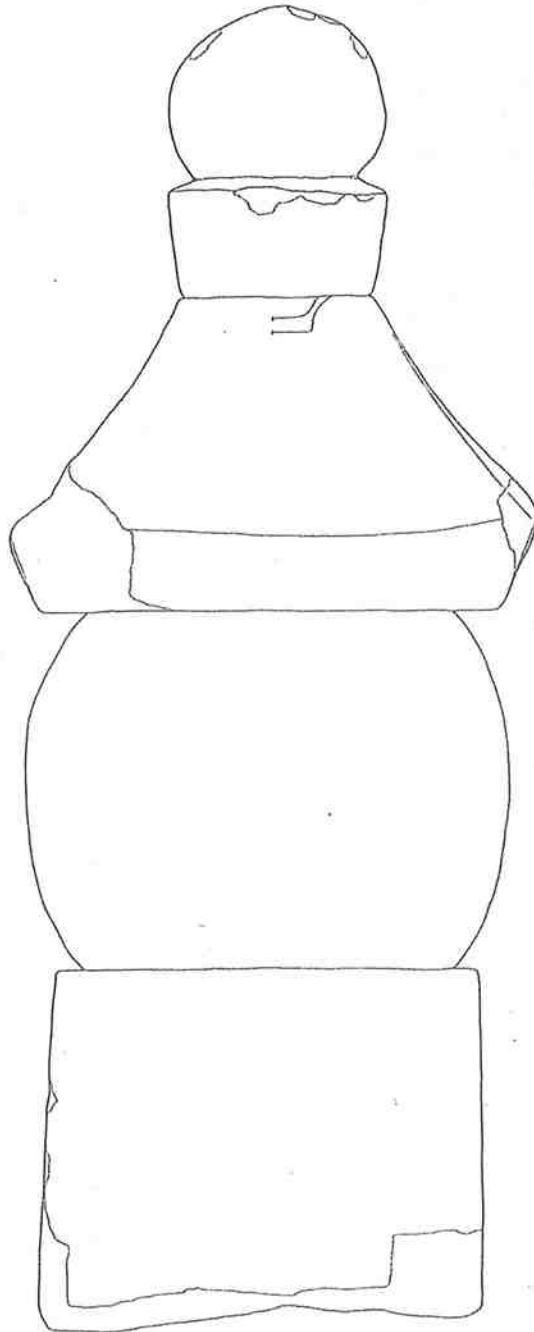


遺構配置図



S=1/1,000

堀越家五輪塔



[埼玉県立歴史資料館編『埼玉県中世石造遺物調査報告書 Ⅱ図版編』(埼玉県教育委員会、平成10年)90ページより抜粋]

埼玉新聞

県

浦和支局 048-866-1111
 浦和支局 Fax 048-866-1111
 熊谷支局 0485-22-1111
 熊谷支局 Fax 0485-22-1111
 大宮支局 048-866-1111
 大宮支局 Fax 048-866-1111
 所沢支局 0429-22-1111
 上尾支局 048-866-1111
 川口支局 048-866-1111
 朝霞支局 0492-22-1111
 川久喜支局 0480-22-1111
 春日部支局 0489-22-1111
 深谷支局 0485-22-1111
 東松山支局 0494-22-1111

購読記達
 埼玉北 0485-22-1111
 埼玉南 048-866-1111
 埼玉東 048-866-1111
 埼玉西 048-866-1111
 日本広 048-866-1111
 旅行は 048-866-1111
 折り込 048-866-1111
 売 I S 048

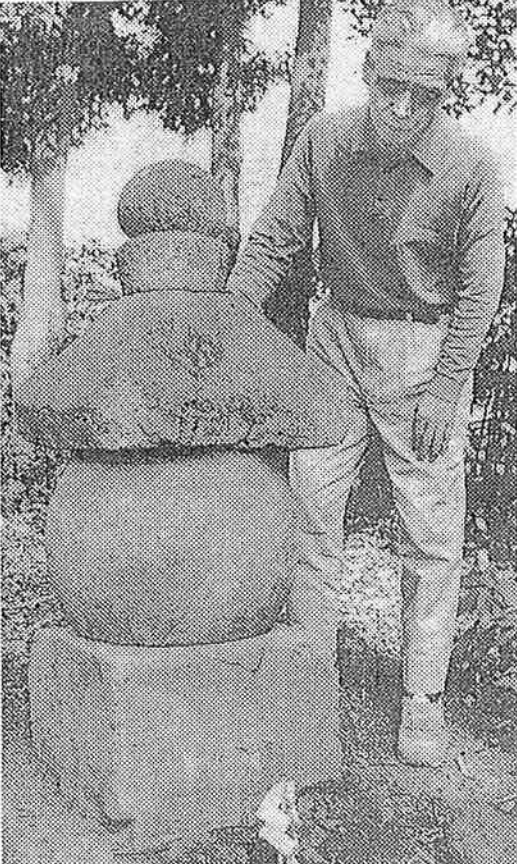
鎌倉時代の豪族墓標

「五輪塔」永久保存へ

薬剤注入で修復

羽生市教委、発掘調査も

約七百年の間、風雨に耐えていた羽生市藤井上組にある豪族の墓標「五輪塔」(同市指定文化財)が、特殊薬剤注入や小屋掛けなどの保護修復工事で永久に保存されることになった。同市教育委員会が十二日までに明らかにしたもので、修復費は百二十万円。



修復される鎌倉時代末期の五輪塔

「五輪塔は現在、同所、無職掘越はるさん(ハミ)の方の裏庭にある。高さは約一・三メートルの凝灰岩製。鎌倉時代末期(一二三〇年前後)の製作とされ、地・水・火・風・空の名称がある塔身、笠石、受花、宝珠の五輪がすべて「健在」だ。笠石部分にヒビが入り、角が少し崩れているものの、五輪が比較的きれいに残っているのは県内でも数例しかないほど貴重なもの。

五輪塔の周辺には土塁や堀跡、上杉謙信の関東での最前線基地だったといわれる羽生城跡もある。こうしたことから、この場所は地

15万より 平成霊園
 浄土真宗
48万より 妙玖寺墓苑
 大宮 3/13(土)~21(日) 見学会
 ☆宗旨・宗派は問いません。
和泉家石材店
 ☎0120-332217

方豪族の館跡で、五輪塔も豪族の墓標とみられる。修復は、ヒビ割れ部分に特殊接着剤を注入し、屋根を設けて風化を最小限に防ぐなど現状のままを保存する方法。市教委社会教育課では、塔の下部発掘調査も同時に進め、蔵骨器などの有無も調べたいとしている。

秩父路に十二日、今季最初の巡礼団が訪れ、秩父礼所三十四か所を二泊三日の予定で巡拝を始めた。

白装束に手つ向、脚半姿の巡礼団は、千葉県銚子市の満願寺(平幡良雄住職)主宰の巡礼の会の六十人。秩父礼所一番の四方部寺から、同九番の明智寺を目指した。この日は、小雪混じりのあいにくの天候だったが、山口県や青森県など全国から参加した一行は、平幡住職の先達で金剛づえの鈴の音を響かせながら元氣

飯能市長が再選出馬を表明

飯能市の小山誠三市長(六三)は十二日、今年七月に予定されている任期満了による市長選に出馬の意向を明らかにした。

同日の市議会一般質問で表明したもの。同市長は在、一期目。任期満了は八月七日。現在のこと

シーズン初の巡礼団

小雪まじりの秩父礼所歩く



白装束の巡礼団

東松山 0493